

切れ目のない医療提供体制を実現するための連携・協定の締結

1 診療連携協定

4疾病(がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病)に対し、地域の拠点病院等を中心に、診療データに基づく地域医療連携パスの作成を支援し、病病連携、病診連携を推進

2 公立病院連携協定

救急の重要疾患(脳卒中、急性心筋梗塞、周産期疾患、急性腹症、重症外傷)における公立病院間の役割分担について協定を締結

3 医師派遣協定

県立医科大学の医師養成機能、研究機能と連携し、協定に基づく公立病院、へき地診療所への新たな医師派遣の仕組みを構築

4 県費奨学生医師養成協定

医大との協定に基づき、奨学金を貸与する医学生のキャリアパスを構築し、公立病院やへき地診療所等へ派遣する医師を養成

切れ目のない医療提供体制を実現するための連携・協定の締結

5 南和3病院協定

安定したへき地医療の提供のため、公立3病院（県立五條病院、町立大淀病院、町立国保吉野病院）の役割分担と連携について協定締結に向け関係市町村と検討

6 へき地医療協定

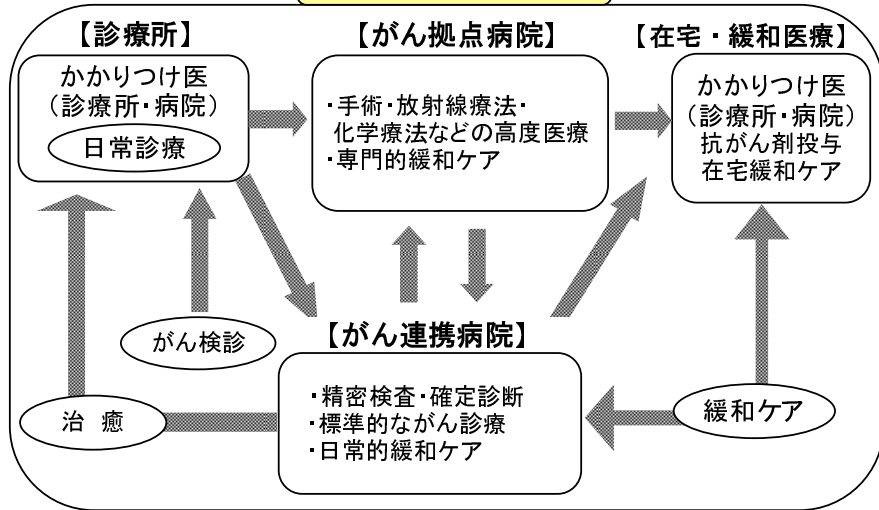
へき地医療を支える中核病院とへき地診療所が協定を締結し、診療連携、人材の養成・確保を推進

切れ目のない医療提供体制を実現するための連携・協定の締結

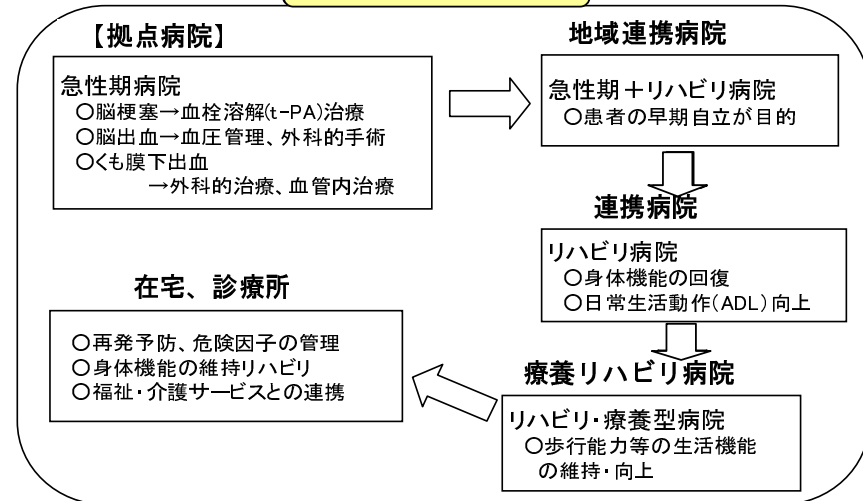
診療連携協定

4疾病(がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病)に対し、地域の拠点病院等を中心に、診療データに基づく地域医療連携パスの作成を支援し、病病連携、病診連携を推進

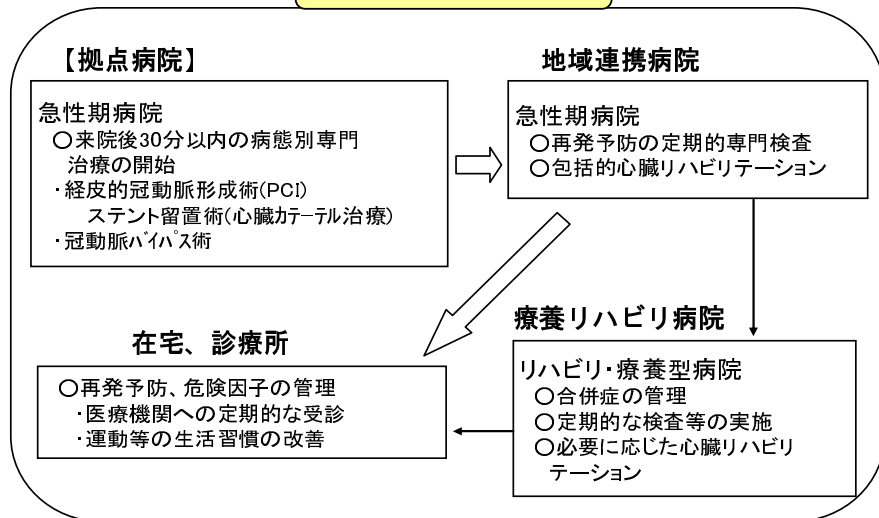
がん



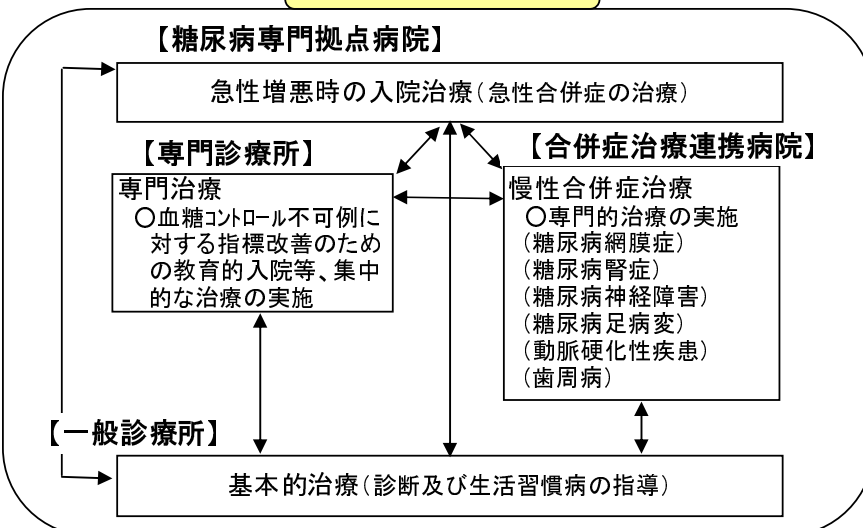
脳卒中



急性心筋梗塞



糖尿病

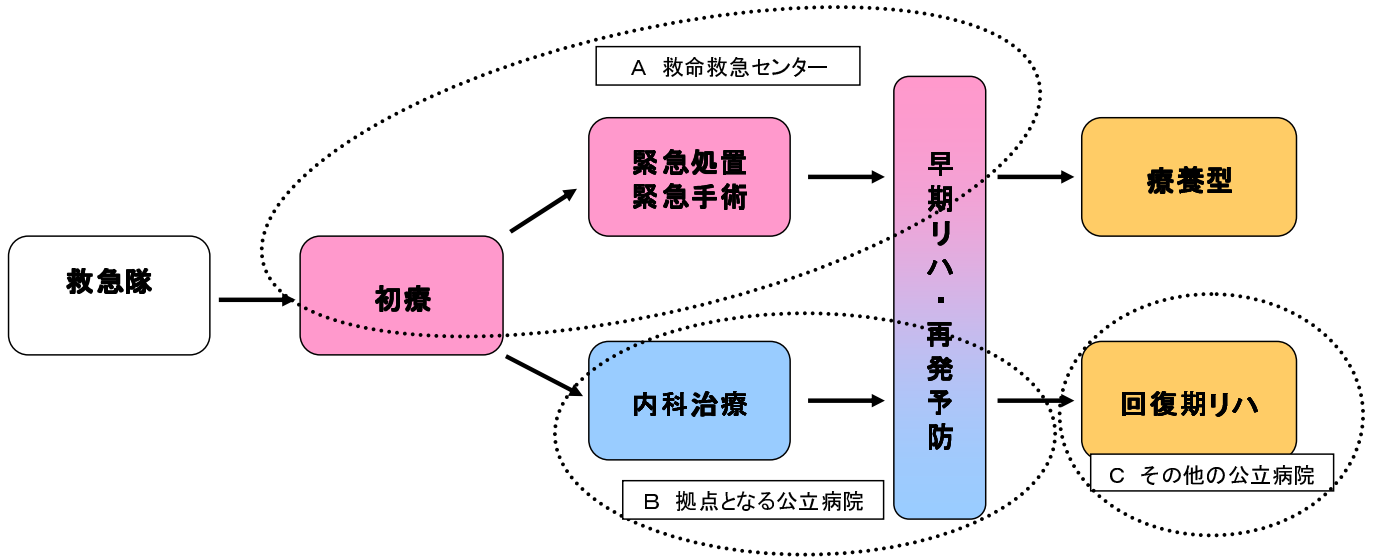


切れ目のない医療提供体制を実現するための連携・協定の締結

公立病院連携協定

救急の重要疾患(脳卒中・急性心筋梗塞・周産期疾患・重症外傷・急性腹症)における公立病院の役割分担について協定を締結

脳卒中 医療連携図



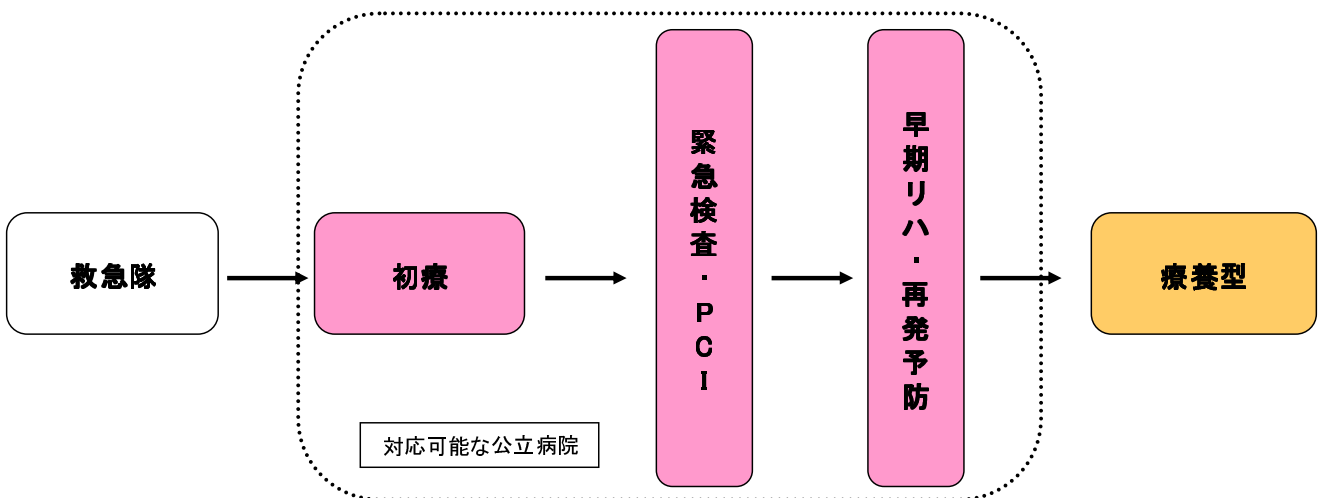
A、B、Cの病院が「医療連携」を協定

Aの役割: 24時間365日緊急処置・緊急手術に対応できる体制整備

Bの役割: Aにおいて内科治療が必要とされた患者及び超急性期を脱した患者の受入

Cの役割: 急性期、合併症が発生する時期が終わり回復期リハビリが必要となる患者の受入

急性心筋梗塞 医療連携図



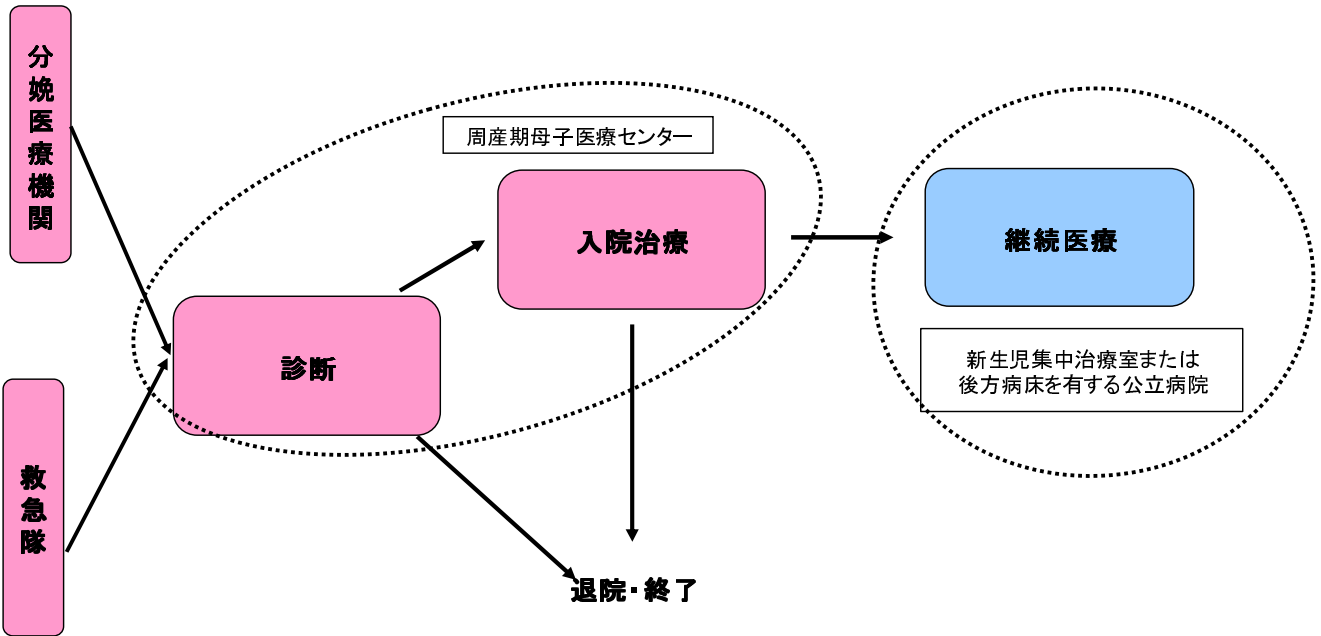
役割: 心臓カテーテル検査、PCI治療が実施できる体制整備

切れ目のない医療提供体制を実現するための連携・協定の締結

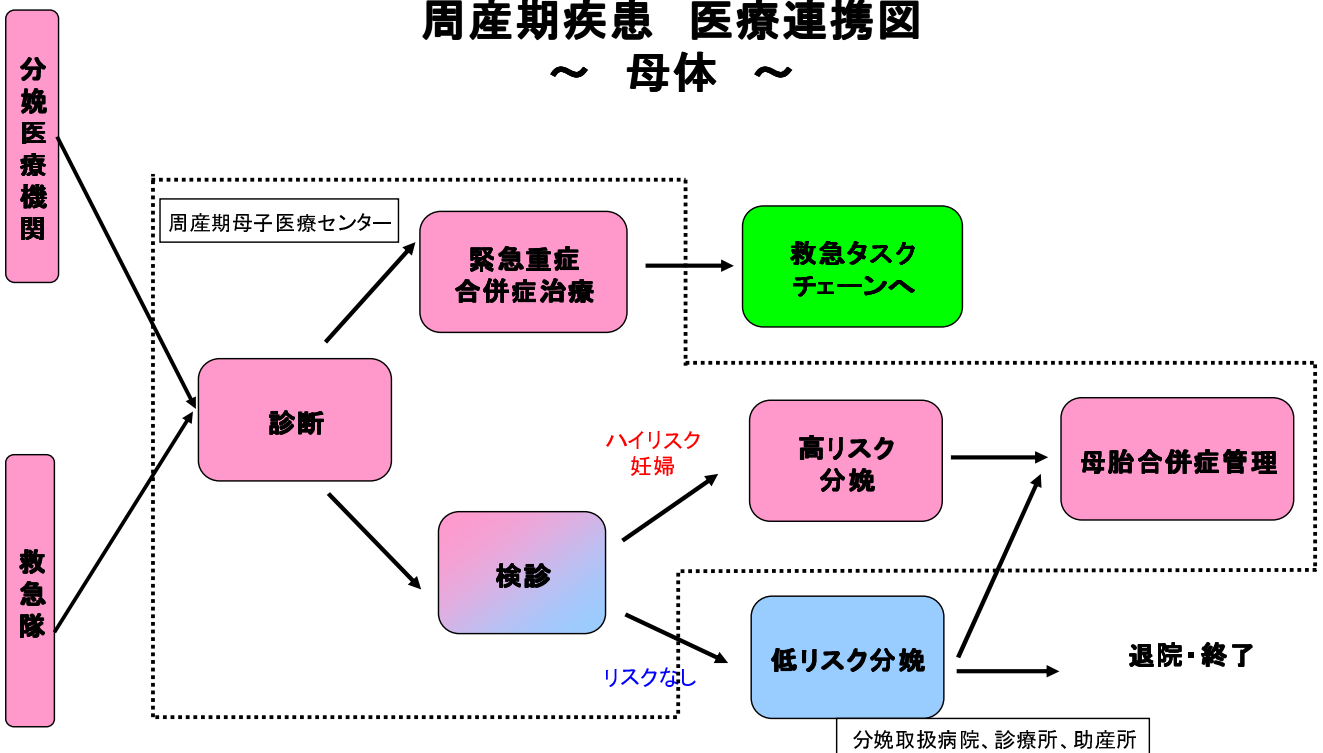
公立病院連携協定

救急の重要疾患(脳卒中・急性心筋梗塞・周産期疾患・重症外傷・急性腹症)における公立病院の役割分担について協定を締結

周産期疾患 医療連携図
～ 新生児 ～



周産期疾患 医療連携図
～ 母体 ～

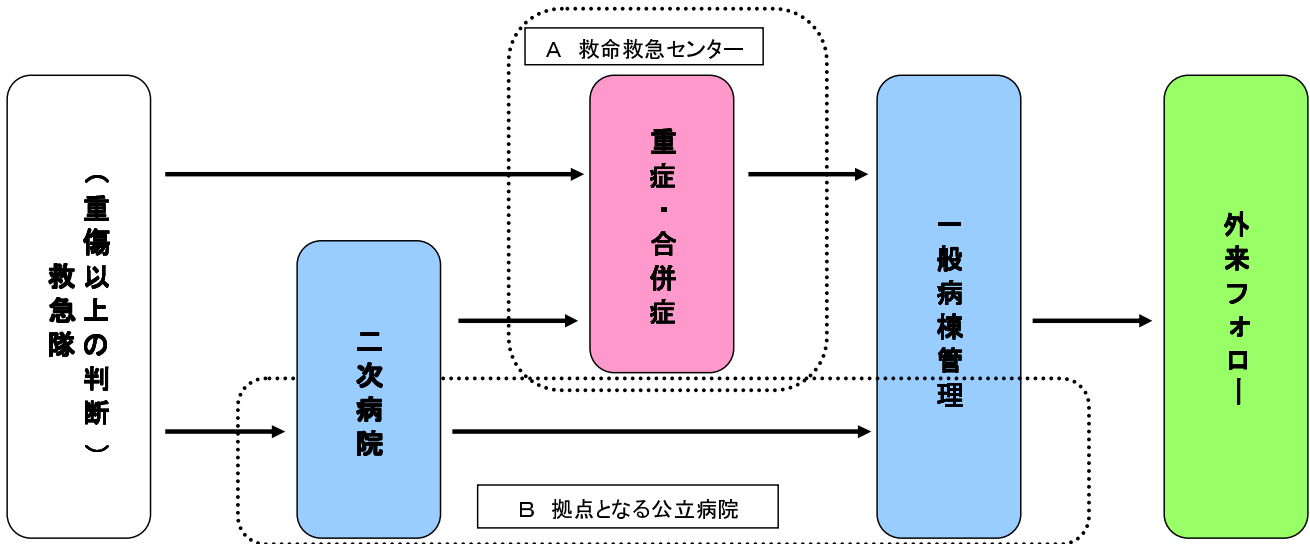


切れ目のない医療提供体制を実現するための連携・協定の締結

公立病院連携協定

救急の重要疾患(脳卒中・急性心筋梗塞・周産期疾患・重症外傷・急性腹症)における公立病院の役割分担について協定を締結

急性腹症 医療連携図

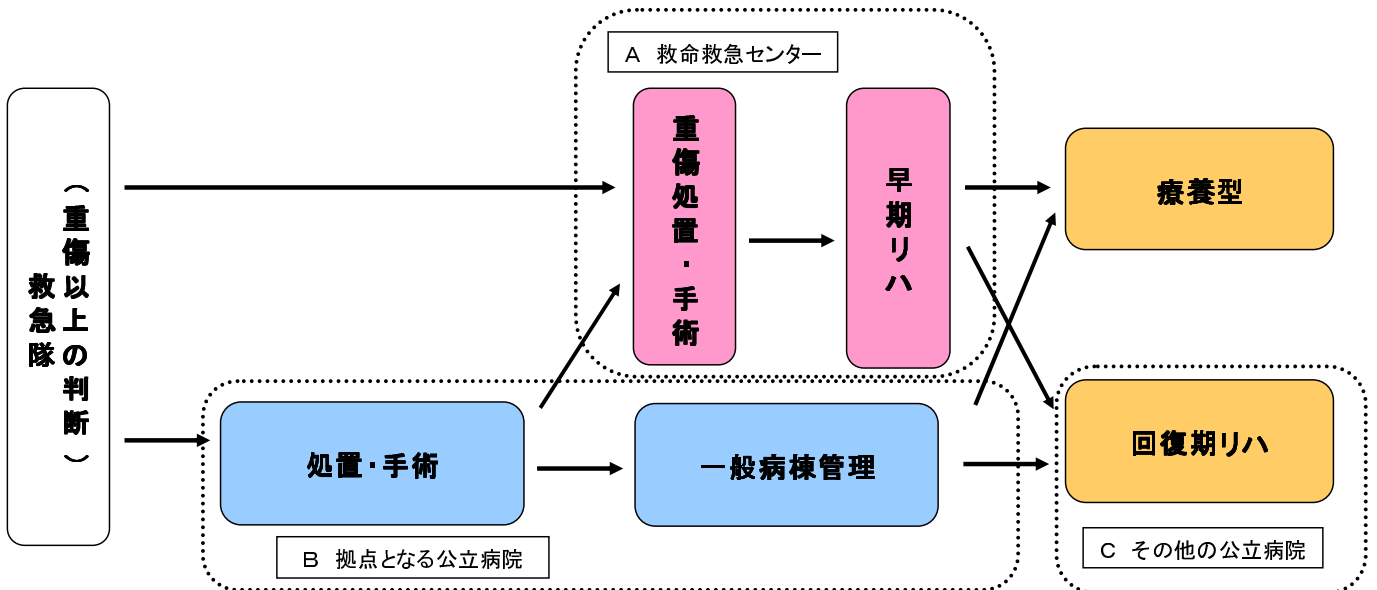


A、Bの病院が「医療連携」を協定

Aの役割: 24時間365日重傷・合併症に対応できる体制整備

Bの役割: 24時間365日入院が必要な救急患者の対応が実施できる体制整備

重症外傷 医療連携図



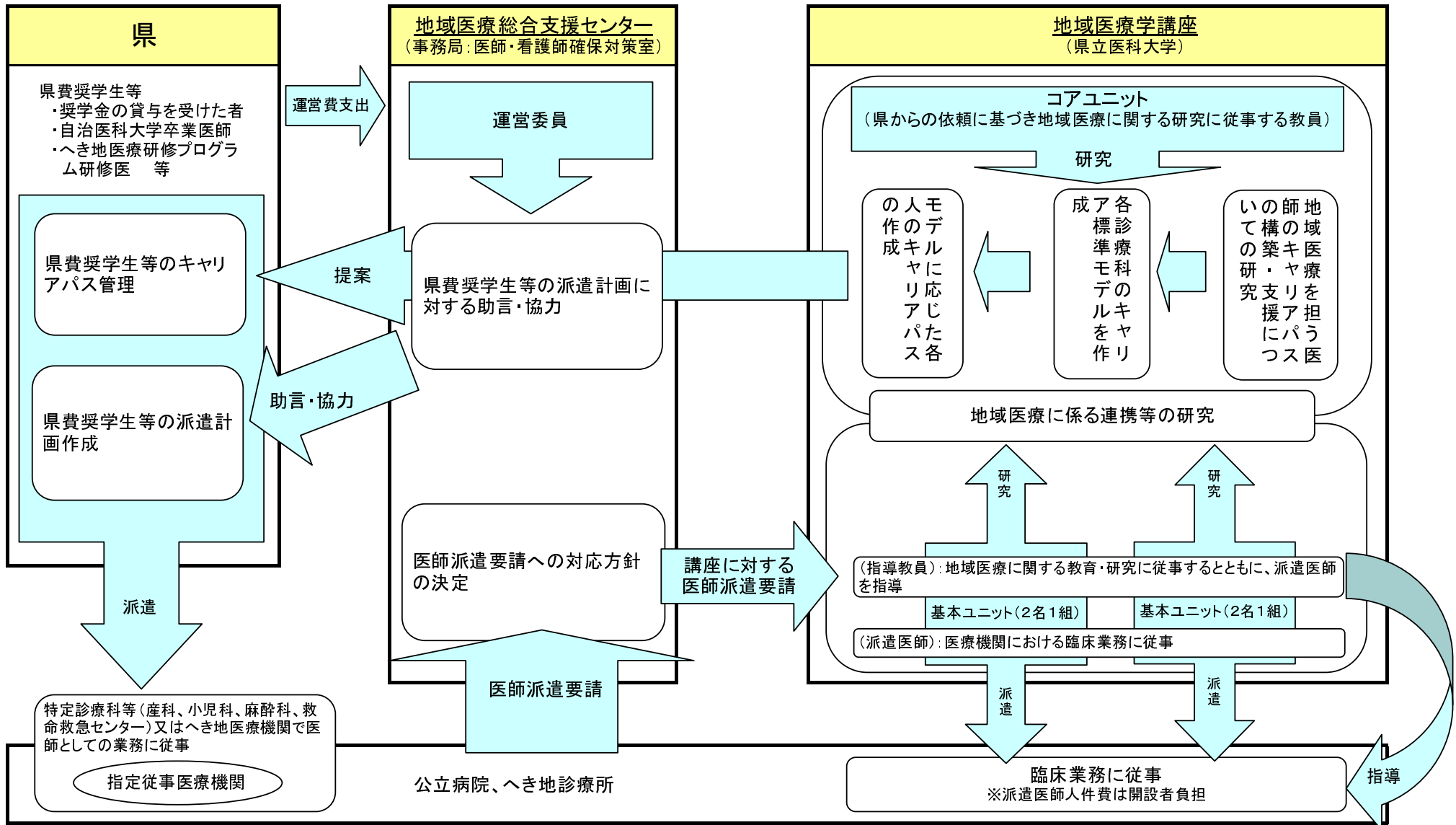
A、B、Cの病院が「医療連携」を協定

Aの役割: 24時間365日重傷処置・手術が実施できる体制整備

Bの役割: 24時間365日入院が必要な救急患者の対応が実施できる体制整備

Cの役割: 急性期、合併症が発生する時期が終わり回復期リハビリが必要となる患者の受入

医師派遣システム



県費奨学生医師養成協定

医師派遣協定